



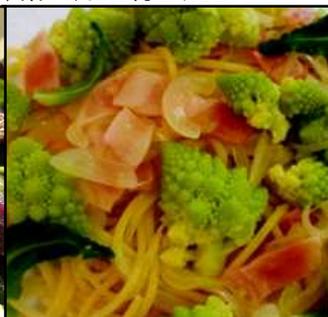
ようやく朝晩涼しくなってきましたね。9月は黄金色のまばゆい稲の収穫を始め、梨やブドウ、はたまたキノコ狩りと楽しみがいっぱい。アーバンファームでは少しずつ色の変化を見せ始めたバルコニーや準備している新しい畑が皆さまをお迎え致します！

## 1F野菜畑にロマネスコがまもなく登場！

約30個の実がついた小玉スイカの次は、カリフラワー・ロマネスコを植えます！ロマネスコはイタリア語で“ローマの”という意味なので、『ローマのカリフラワー』ということになります。緑色で、ブロッコリーの仲間とされがちですが、正確にはカリフラワーの仲間です。カリフラワーと同じように茹で、サラダやシチューに入れたり、ピクルスにして食べます。ほんのり甘くてブロッコリーの様な味、カリフラワーの食感。



ロマネスコはフラクタルという独特の形状をしています。表面の角の様な突起の1個1個が、小さいロマネスコのような形をしています。その小さいロマネスコの角にもさらに小さいロマネスコが・・・と続いています。その綺麗で不思議な形から、花束として贈られることもあるそうです！食べてもよし、飾ってもよしのロマネスコ、9月25日～皆さまにお披露目の予定です。楽しみにお待ちください！



## 2Fプランツロビーのスズメウリご紹介！

アーバンファーム2階プランツロビーにオキナワスズメウリが新たに仲間入りしました!! 1階受付から階段を上ってすぐのところです。

スズメウリは、主に熱帯に広く分布するツル性植物で、ゴーヤと似たような葉を茂らせ実をつけます。緑→黄色→赤とカラフルな果実をつけますが、食用ではなく観賞用のリースなどに用いられます。

少しずつではありますが、徐々に大きくなってきているので、皆さん温かく見守ってあげてください。



## BEST SHOT

6F パッションフルーツ  
6階で育てているパッションフルーツ。実はこの苗は、一度深く剪定して屋上で養生させた株なんです！思い切って剪定すると良い枝が伸び、活き活きと生育します。綺麗な花が咲くように皆さん見守って下さいね



野菜畑では、植物の根元をビニールやワラで覆っていることがあります。これをマルチングといいます。マルチングには、地面の温度や湿度を保つ効果があり、野菜をより健康に育てることができます。また、水をあげたときに泥が跳ねないので野菜が汚れず、土による病気も防げます。銀色のマルチングは害虫を寄せ付けられない効果もあり、いいことづくめです！

WHY?  
栽培技術

パソナ農援隊の新しい就農支援！検索ワードは「パソナチャレンジファーム」  
<http://www.pasona-nouentai.co.jp/index.html> WEBショップ開設！！

パソナチャレンジファーム

検索

## チャレンジファームinとちぎにて『梨狩り』を開催！

9月8日(土)にパソナ・宇都宮主催で、スタッフ様向けイベント「秋の収穫祭～チャレンジファームinとちぎ」を開催しました！今年で2度目を迎えた収穫祭、栃木県の名産で今が旬な梨「豊水」とジャガイモ「きたあかり」を収穫しました。

お友達や、お子さんとご家族で来てくださりたくさん実をつけた大きく広がる梨園に皆さん大盛り上がり！採れたての一番美味しい梨を味わおうと真剣でした。

ジャガイモの収穫では、誰が一番たくさん獲れたか競争していました。自分たちで収穫したものは格別に美味しいはず！ご参加頂いた皆さんのこの日の食卓はきっと盛り上がった事でしょう



ご意見・ご感想・見学予約はこちらまで  
株式会社パソナ農援隊

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4

E-mail : info@pasona-nouentai.co.jp

TEL : 03-6734-1260 / FAX : 03-6734-1269

見学時間 : 9:00 - 17:30 (土日祝祭日、年末年始を除く)

# 【アーバンファーム (植栽部門)のおしごと】

《担当箇所》水耕栽培(果菜類部門)

《担当者》後藤 絵美

## 《主なお仕事》

1階レセプションルーム内でのトマトの栽培管理、受付前のカボチャの栽培管理を行っています。トマトやカボチャは実をつける植物です。こういった植物は『果菜類』といわれ、葉菜類よりもとても光を必要とします。

実をつけることだけに偏ってしまうと、植物の命は短くなり、生長だけに偏ってしまうと、実をつけなくなってしまいます。このバランスを保ちながら管理をしています。

日常の栽培管理は、水耕栽培装置の養液の肥料の濃度調整やPH調整、剪定になります。

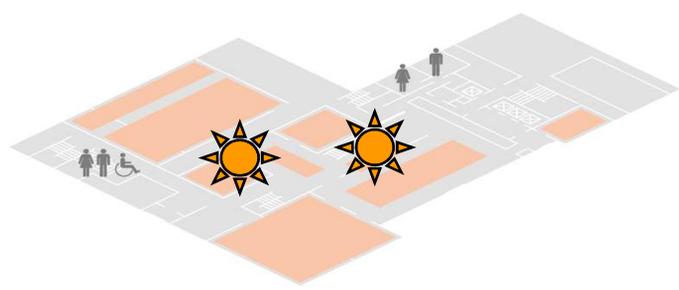
人が出入りする環境下で栽培していますので、病害虫に負けないような植物を栽培するために技術と観察力が必要です。植物が生育するにあたって、光合成は必要不可欠です。光合成を十分にさせるために、温湿度・気流・CO2がとても重要になってきます。統合的管理を行うことによってバランスよく生育するように努めています。



## 《お仕事の感想》

特殊な環境下での水耕栽培となるため試行錯誤しながら最適な栽培方法を模索して現在に至っています。世界的にみてもとても珍しい栽培技術なので、多方面の専門家の方からご意見をいただきながら、日々勉強しています。まだまだ、万全とはいえない栽培技術ですが、たくさんの方に感動してもらえる農業を目指してこれからも『魅せる先進的な農業』を実践していきたいと思ひます。

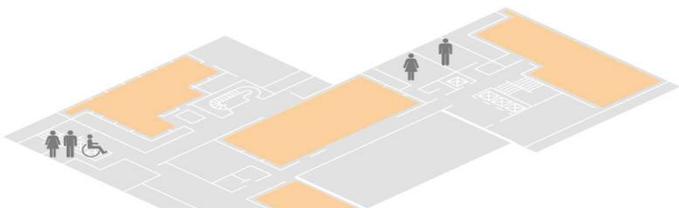
### 1 F



### おすすめ見学ルート

- 受付前からスタート！水耕カボチャを見学
- 天井からぶら下がるキュウリを観察！
- 外から四季折々のバルコニーを観察し、室内へ移動
- 水上ステージで育つ植物を観察！
- 畑を通して LEDの実験観察。
- 応接ルームのおいしそうなたマトを見ながら
- 植物工場観察をし、階段で2階へ

### 2 F



### おすすめ見学ルート

- 1階からの階段を上って2階へ
- 1階の植物工場を間近に観察！
- 打ち合せ椅子の引出しで育つ種をウォッチ！
- 展示物を見学
- 底面プランターで育つ野菜を観察！
- 天井、ガラスパーテーションに育つたくさんの野菜を見学

☀️ : 水耕栽培装置(果菜類)設置箇所